



2010年4月5日

農場管理を“見える化”し、食の安全を確保する
日本の業界統一 GAP 「JGAP2010」

JGAP 認証の消費者向け表示を開始！

本日、日本 GAP 協会（理事長：高橋政行）は JGAP 認証の消費者向け表示を開始することを発表いたします。

これまで日本 GAP 協会は、農産物の商品上で、JGAP 認証の消費者向け表示を行っていませんでしたが、農業生産者と流通関係者と消費者等で構成される理事会決議（2010年3月31日）により、2010年7月1日から JGAP 認証の消費者向け表示を開始することを決定しました。JGAP 認証に関するマークは次の2種類です。

<農場・JA 等が使用するマーク>



登録番号 123456789

JGAP 認証を取得した農場および JA 等の団体が、野菜・果実・玄米・精米・荒茶で使用するマークです。

<加工食品メーカー等が使用するマーク>



登録番号 123456789

JGAP 認証農場または認証団体に生産された農産物を原料として使用した消費者向け加工商品で使用するマークです。

対象となる加工商品は、精米・緑茶・果実飲料・緑茶飲料となります。

消費者は「食品安全や環境に配慮した農場で育った農産物（＝JGAP 認証農場の農産物）」であることを、表示によって見分けることができるようになります。JGAP 認証農場や認証団体はマークを活用し、「信頼できる農場」であることを消費者に直接アピールすることができます。

JGAP 認証の消費者向け表示開始により、普及が拡大している JGAP の勢いに弾みがつくことは間違いなく、GAP に関する消費者の認知度が高まることも期待されています。

----- 特定非営利活動法人（NPO 法人）日本 GAP 協会 -----

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-29 日本農業研究所 4階

TEL: 03-5215-1112 / FAX: 03-5215-1113

NEWS RELEASE

補足情報：

JGAP は、農林水産省が推奨する農業生産工程管理手法の一つです。民主党の政策集においても、食の安全を確保する手法として GAP 普及が述べられています。

日本の標準的な GAP である JGAP は世界的にも高い評価を得ており、先進的な JA や農場で導入が進んでいます。その基準内容は国産農産物の安全性向上と日本農業の競争力向上の両方に影響があります。

JA 等では JGAP を団体導入する事例も増えています。仕入原料管理や調達先管理が食品業界のキーワードとなっている昨今、JGAP 認証は「信頼できる農場（調達先）の目印」としても活用されており、農業界のみならず流通業界や食品メーカーにも深く関係するものです。

日本GAP協会 理事一覧 ※理事長・副理事長・理事・監事は無報酬

役職	氏名	所属組織など	役職	氏名	所属組織など	
理事長	高橋政行	個人としての参加	理事	泉谷定男	株式会社ダイエー 品質管理センター長	
副理事長	上杉登	三菱商事アグリサービス株式会社 代表取締役社長		内山和夫	日本生活協同組合連合会 産直担当	
				恵本芳尚	株式会社イトーヨーカ堂 青果部 シニアマーチャングイザー	
専務理事 事務局長	武田泰明	個人としての参加		辻信之	株式会社シジシージャパン 取締役 生鮮・日配事業部事業部長	
理事	片山寿伸	片山りんご株式会社 代表取締役		中井尚	社団法人日本フードサービス協会 理事兼事務局長	
	木内博一	農事組合法人郷園 代表理事		西影昌純	株式会社ケーアイ・フレッシュアクセス 代表取締役副社長 副社長執行役員	
	粟田洋蔵	有限会社育葉産業 代表取締役		藤井滋生	イオン株式会社 グループ戦略責任者付	
	佐塚高	静岡県経済農業協同組合連合会 (JA 静岡経済連) 茶業部長		和田正江	主婦連合会 副会長	
	玉造洋祐	有限会社ユニオンファーム 代表取締役 いばらき農産物流通研究会 事務局長		監事	田村和彦	株式会社アグリコミュニケーションズ 代表取締役社長
	服部一成	服部果樹園				
	藤田毅	有限会社フジタファーム 代表取締役				

<JGAP 認証農場数の推移>

2007 年 11 月 JGAP 第三者認証制度 開始

2008 年 3 月 236 農場 / 2009 年 3 月 440 農場 / 2010 年 3 月 902 農場 (速報値)

- * 日本 GAP 協会は、日本における本格的な GAP (Good Agricultural Practice) の普及を推進している民間非営利団体です。農業界と流通業界が共同で運営しております。
- * JGAP とは、生産段階における農産物の安全確保等を目的とした農業生産工程管理手法です。青果物・穀物 (コメ等)・日本緑茶 (荒茶) の生産農場用のものがあります。

窓口担当者 武田／横溝 Tel 03-5215-1112 Fax 03-5215-1113

(FAX 頂ければ回答致します)

取材希望

御社名 _____ 部署名 _____ 御名前 _____
 _____ 電話番号 _____
 住所 _____ FAX 番号 _____

----- 特定非営利活動法人 (NPO 法人) 日本 GAP 協会 -----
 〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-29 日本農業研究所 4 階
 TEL: 03-5215-1112 / FAX: 03-5215-1113